

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫昭和五十九年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1987
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.22 (1987.) ,p.531- 535
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000022-0531

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学 斯道文庫 昭和五十九年度彙報
附属研究所

人 事

○文庫長・主事

五十九年九月末日を以て文庫長の任期が満了したが、教授松本隆信君が重任された。文庫主事には助教尾崎康君を任命。

○名誉教授・顧問

五十九年三月末日を以て定年退職された太田次男君には、四月一日付で大学名誉教授の称号が授与されるとともに、文庫顧問を委嘱した。

○文庫員

五十九年四月一日付を以て川上新一郎君が文庫助手に任用された。

○研究嘱託

研究嘱託白石克・林望南君は四月一日付を以てその任期が更新された。

○事務職員

六十年三月末日を以て事務嘱託菅沼フサ子君が退職した。

○学位

助教尾崎康君は本塾大学院文学研究科に論文「正史宋元版の研究」を提出し六十年三月七日付を以て文学博士の学位を授与された。

文庫委員会

五十九年六月八日(金)、於文庫共同研究室。五十八年度研究事業報告、五十九年度研究事業計画を審議し、承認。別記調査計画とともに昭和五十九年現在斯道文庫収蔵マイクロフィルム等目録(六十年度刊)と阿部隆一遺稿集四卷(第一回六十年一月二十二日刊)の編纂事業を行うことになった。
九月二十八日(金)、文庫共同研究室。任期満了に伴う次期文庫長の選出を行い

松本隆信君の重任を決定し、主事には尾崎康君を任命することを承認。

十一月十六日(金)、文庫共同研究室。名誉教授太田次男君に六十年度も引続き「斯道文庫講座IV」の担当を委嘱することを承認。助教尾崎康君の六十年四月一日付の教授昇任を承認。共同研究「宋元版書誌解題目録編纂」(代表者尾崎康・大沼晴暉・山城喜憲・金文京他)にトヨタ財団の設立十周年記念特別助成(五十九年十一月一日から五箇年間・一千万円)が決定したことを報告。

六十年三月五日(火)、文庫共同研究室。六十年度文庫員授業担当、研究嘱託湯浅吉実君の新任(四月一日付)、同牧野和夫君・金文京君の更新(四月一日・六月一日付)を承認。中京大学教授長谷川端君を同大学国内研究員として四月一

日から一年間受入れることを承認（指導教授松本隆信君）。

研究調査

前年度に続き、左の研究課題を中心として、調査研究と副本作製を進めた。

一、国書の部

(1) 平安時代和歌・物語の研究

(2) 中世物語の研究

(3) 聖徳太子伝記類の研究

二、漢籍の部

(1) 漢籍総目録編纂のための書誌調査

(2) 宋元版・旧鈔本の研究

三、和漢書誌学

特に本年度に於ける各文庫員・研究嘱託の研究調査題目は次の通りである。

松本隆信

一、中世物語類の調査研究

(イ) 室町時代物語類諸本解題目録作製

(ロ) 「室町時代物語大成」の編纂

一、聖徳太子伝記類の研究（牧野共同）

平澤五郎

一、平安朝の和歌並に物語の研究

(イ) 勅撰和歌集諸本の研究（川上共同）

(ロ) 散木棄歌集諸本並にその古註釈書の調査研究

一、室町以前成立の古典註釈書の研究

一、歌書注釈書類板本の基礎調査

尾崎 康

一、漢籍総目録編纂のための書誌調査

史部

一、宋元版史部の調査研究

一、敦煌本史籍の研究

大沼晴暉

一、漢籍総目録編纂のための書誌調査

経部四書類

一、和漢書誌学—四書孝経類・本草・博物学書類

山城喜憲

一、漢籍総目録編纂のための書誌調査

子部

一、宋元版子部の調査研究

一、老子諸本の調査研究

川上新一郎

一、勅撰和歌集諸本の研究（共同）

一、中古中世の歌学書・歌集の調査

白石 克

一、浄土教版の調査

一、国絵図（刊図）・鎌倉絵図の調査

林 望

一、浮世草子類の書誌調査

一、「遊仙窟」の調査研究

牧野和夫

一、聖徳太子伝記類の研究（共同）

一、平家物語の研究

金 文京

一、宋元版集部・戯曲類の研究

一、日本に現存する中国戯曲書の調査

尚、尾崎康・大沼晴暉・山城喜憲・金

文京担当の「宋元版の研究」（代表者尾

崎康）に五十九年度慶應義塾学事振興資

金の研究補助を受けた。またこの宋元版

の「書誌解題目録編纂」に対して、五十

九年十一月から五年間、トヨタ財団設立

十周年記念の特別助成が行われることが

決定した。

また、文庫嘱託林望君は、五十九年

度、東横学園女子短期大学よりオックス

フォード大学及びケンブリッジ大学に訪

問研究員として派遣され、主として英国

にて和漢書の調査に当った。

○文庫員・研究嘱託の主要な研究成果

松本隆信

室町時代物語大成第十三(横山重と共

編・角川書店・昭和六十年二月)

中世における本地物の研究(一)―毘沙門

の本地・梵天国―(「斯道文庫論集」

第二十一輯・昭和六十年三月)

平澤五郎

資料紹介 慶應義塾
図書館蔵 宗碩自筆「古今和歌

集聞書」(川上・石神秀美共同・「斯

道文庫論集」第二十一輯)

尾崎 康

宋元刊西唐書および五代史記について

(「斯道文庫論集」第二十一輯)

大沼晴暉

豆腐集説解題補(「飲食史林」第五号・

昭和五十九年四月)

孝経類簡明目録補遺並江戸時代刊行年

表(「斯道文庫論集」第二十一輯)

山城喜憲

知見孔子家語諸本提要(「斯道文庫

論集」第二十一輯)

川上新一郎

顕昭著作考(一)―『拾遺抄注』『後拾遺

抄注』『詞華集注』付『五代勅撰』

―(「斯道文庫論集」第二十一輯)

顕昭略年譜(「三田国文」第三号・昭

和六十年三月)

白石 克

江戸時代の相州「江之島絵図」(刊行

図)―(「斯道文庫論集」第二十一輯)

慶應義塾図書館所蔵魚菜文庫(旧称石

泰文庫) 目録(編、三田情報センタ

―昭和六十年三月)

林 望

天理図
書館蔵『わらひ草のさうし』の研究(五

「ビブリア」第八十二号・昭和五

十九年五月)

(英国訪書報告共一)大英図書館の善

本一・二、そのほか(「汲古」第六

号・昭和五十九年十一月)

牧野和夫

「中世の学問(注釈)の一隅」(「日本

文学」第三十三卷第四号・昭和五十

九年四月)

永済と太子伝記類(「日本古典文学会

会報」第百一号・昭和五十九年五月)

熊野信仰の周辺をめぐる二、三の資料

―鎌倉末期頃を中心に―(川口久雄

編「古典の変容と新生」明治書院・

昭和五十九年十一月)

中世における仏典注疏類受容の一形態

―『鏡水抄』のこと(「汲古」第六号)

『扶桑蒙求私注』を通して見た一、二

の問題―「日本名僧伝」その他のこ

と―(「東横国文学」第十七号・昭

和六十年三月)

調査出張

五十九年五月十三日―十八日 名古屋市

蓬左文庫・京都市京都府立総合資料

館・京都大学附属図書館・大阪市大阪

天満宮 出張者 山城喜憲

同六月十一日―十五日 大阪市武田科学

振興財団杏雨書屋 出張者 尾崎康

同八月二十八日・二十九日 足利市足利

学校遺蹟図書館・茨城県桜村筑波大学

附属図書館 出張者 山城喜憲

同十月三日―五日 愛知県刈谷市市立刈

谷図書館 出張者 平澤五郎・山城喜憲

同十月二十一日 愛知県大府市築瀬一雄

氏宅 出張者 平澤五郎

同十一月十七日—二十四日 中国台湾台北

中国図書館学会主催古籍鑑定与

維護研習会出席講演 出張者 尾崎康

同十一月十九日—二十七日 福井県小浜

市小浜市立図書館 出張者 大沼晴暉

(高橋智 増田はるみ帯同)

同十一月二十八日・二十九日 大阪府池

田市逸翁美術館 出張者 松本隆信

同十二月六日—十二日 大阪府大阪府立

中之島図書館 京都市京都大学附属図

書館 同国語学国文学研究室 出張者

平澤五郎 山城喜憲 川上新一郎

同十二月十六日—十八日 神戸市神戸市

立中央図書館・京都市龍谷大学図書館

出張者 白石克

六十年二月六日—十五日 天理市天理図

書館 大阪府岸和田市大阪府岸和田

高等学校 同豊中市大阪大学図書館

大阪市大阪府立中之島図書館 大阪天

満宮 出張者 大沼晴暉(高橋智・吉川公子帯同)

同二月二十五日—二十八日 仙台市東北

大学附属図書館 出張者 平澤五郎・

山城喜憲・川上新一郎

同三月五日—十一日 仙台市東北大学附

属図書館・宮城県図書館 出張者 平

澤五郎・尾崎康・山城喜憲・川上新一

郎(高橋智帯同)

同三月十二日—十六日 京都市京都府立

総合資料館・京都大学附属図書館・同

文学部研究室・同人文科学研究所・大

阪市武田科学振興財団杏雨書屋・大阪

府立中之島図書館 出張者 尾崎康

同三月二十一日—二十九日 京都市京都

大学附属図書館 出張者 平澤五郎

山城喜憲・川上新一郎

その他 吉田幸一氏 神奈川県立図書

館文化資料館 宮内庁書陵部 国文学

研究資料館 国立公文書館内閣文庫

国立国会図書館 静嘉堂文庫 尊経閣

文庫 大東急記念文庫 東京大学国語

研究室 同総合図書館 同東洋文化研

研究所 東洋文庫 都立中央図書館 無窮会図書館 早稲田大学図書館等

以上の調査に際し、御所蔵の各位におかれては格別の御便宜を計られた。御厚意に対し深く感謝申しあげる。

斯道文庫講座

五十九年度講座題目

漢籍古鈔本の校訂について 太田次男

聖徳太子伝諸本の研究 松本隆信

歌書並に註釈書の検討と整理 平澤五郎

編年体史の研究 尾崎 康

和漢書目録著録の実修 大沼晴暉

図書

五十九年度図書増加数 六七七冊

内寄贈書 二二〇冊

五十九年度三月末現在累計蔵書数

九八、一〇五冊

他に寄託図書 約三五、五〇〇冊

五十九年度逐次刊行物増加 一二種

本年度の主な寄贈者(定期刊行物を除く)の芳名を左に録して、厚く感謝の意を表す。

安倍道子殿 長谷川強殿 平石直昭殿

安倍道子殿 長谷川強殿 平石直昭殿

小谷恵造殿 沖森直三郎殿 故松本
 芳夫殿 竹田龍児殿 柳谷武夫殿 築
 瀬一雄殿 吉原自覚殿 大東文化大学
 東洋研究所殿 太宰府天満宮文化研究
 所殿 福岡大学総合研究所殿 福岡市
 立歴史資料館殿 群馬大学附属図書館
 殿 鹿児島大学附属図書館殿 神奈川
 大学日本常民文化研究所殿 神奈川
 立文化資料館殿 神奈川県立金沢文庫
 殿 刈谷市立図書館殿 皇学館大学神
 道研究所殿 国文学研究資料館殿 国
 立公文書館内閣文庫殿 金刀比羅宮社
 務所殿 京都大学人文科学研究所殿
 京都国立博物館殿 汲古書院殿 源家
 長日記研究会殿 宮城県図書館殿 名
 古屋市博物館殿 名古屋蓬左文庫殿
 奈良国立博物館殿 成田山仏教研究
 所殿 小浜市立図書館殿 大阪府立中
 之島図書館殿 立命館大学図書館殿
 東京大学東洋文化研究所東洋学文献セ
 ンター殿 上野学園日本音楽資料室殿
 早稲田大学図書館殿 横須賀市自然
 人文博物館殿 朝鮮民主主義人民共和

国人民大学習堂殿 中华民国国立中央

図書館殿 香港大学馮平山図書館殿

文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本に
 ついて、マイクロフィルム等による副本
 の作製を行った。

五十九年度三月末現在累計

百呎ネガフィルム 九六六リール

同 ポジフィルム一、四七五リール

以上の複写は本文庫の研究事業計画に
 賛意を表され、貴重な御所蔵本の撮影を
 許可された所蔵者各位の御厚意によるも
 ので、その主な芳名を録して、厚く感謝
 の意を表する。

松野陽一殿 築瀬一雄殿 逸翁美術館

殿 大阪府立中之島図書館殿 刈谷市

市立刈谷図書館殿 京都大学国語学国

文学研究室殿 同附属図書館殿 国文

学研究資料館殿 国立公文書館内閣文

庫殿 静嘉堂文庫殿 東京大学国語研

究室殿 東北大学附属図書館殿 無窮

会図書館殿

刊行事業

一、斯道文庫論集 第二十一輯 A5判

昭和六十年三月三十一日発行

一、阿部隆一遺稿集 第二卷解題篇一

本文庫編 A5判 五七〇頁 東京

汲古書院 昭和六十年一月二十二日

発行 定価九千円